CNA レポート・ジャパン

Conferencing News & Analysis, Report on Japan market - CNAReportJapan

創刊：1999 年 12 月
発行日：毎月 15 日・月末
PDF による発行

オンライン会議（ビデオ/Web/音声）システム市場専門トレンドワッチ　Vol. 25 No.4 2023 年 2 月 28 日

製品・サービス動向-国内

■イトーキ：誰でも簡単に好印象な WEB 会議・WEB プレゼンができるワンパッケージ家具「on-studio」を発売

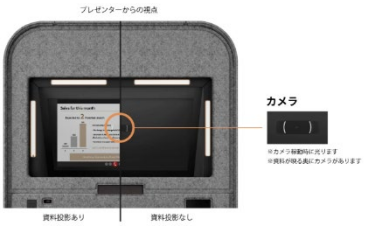
（PRTIMES：2 月 22 日）

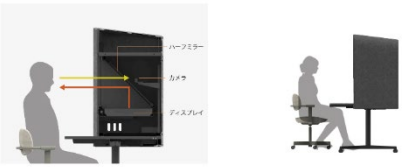
株式会社イトーキ（https://www.itoki.jp/）（東京都中央区）は、好印象な WEB 会議・WEB プレゼンを誰でも簡単に行える、機材と家具をワンパッケージにまとめた製品「on-studio（オンスタジオ）」の販売を開始した。

on-studio は、好印象な WEB 会議・WEB プレゼンを行うための「資料を見ていても目線が落ちないような機材と家具構成」「表情を照らす照明」「話者の声をクリアに届ける指向性のマイク」がワンパッケージになっている。使用する際には USB と HDMI ケーブルの 2 本を自身の PC に接続することで、通常の WEB 会議と同様に使用できるようになっている。

主な特徴としては以下の通り。

(1) 話し手が資料を見ながらカメラ目線で話せる（**下写真、イトーキ**）：フル HD カメラがハーフミラー越しに設置されていることで、32 インチ相当の大画面に映る PC 資料を見ながら話すことができるようになっている。プロンプターを使用したような目線を落とさない好印象なプレゼンにつながるという。また、上下調節機能で体格・視線に合わせた高さ調節ができる。





(2)備え付けの照明で表情を明るくできる：照らすアプリ上の補正では限界がある明るさ調整も、上部と左右の LED 照明で明るく自然な表情を映し出すことができる。2 段階調光を採用している。

備え付けの LED 照明（イトーキ）

(3)手書き説明をリアルタイムで投影できる：書画カメラを標準装備している。カメラを切り替えることで手書き資料や手元のものをリアルタイムで投影することができる。

書画カメラを標準搭載（イトーキ）

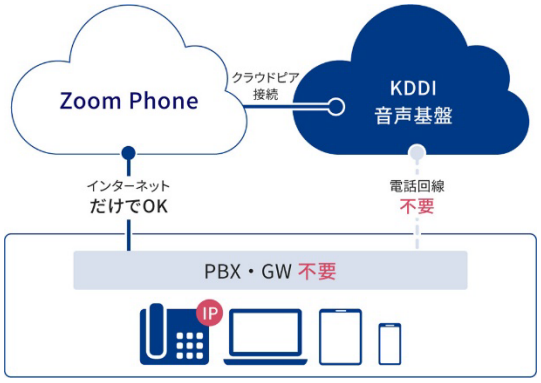
(4)指向性のあるマイク・専用スピーカー（**次ページ写真、イトーキ**）で音に配慮している：指向性のあるマイクが話し手の声を聞き手にクリアに伝える。また聞き取りやすい専用スピーカー（定格出力 3.6W）を設置している。

価格はオープン。なお、個室ブース・椅子は別売りとなっている。

■KDDI：フルクラウド電話サービス「Cloud Calling for Zoom Phone」とビデオコミュニケーションプラットフォーム「Zoom」の提供開始

（2 月 21 日）

KDDI 株式会社（https://www.kddi.com/）（東京都千代田区）は、フルクラウド電話サービス「Cloud Calling for Zoom Phone」とビデオコミュニケーションプラットフォーム「Zoom」を 3 月 30 日から提供開始する。



今回発表されたサービスのイメージ（KDDI）

Zoom と Zoom Phone は、コミュニケーションプラットフォームで、場所やデバイスを選ばずひとつのアプリで電話・会議・チャットをオールインワンで提供し、ワークスタイルが多様化したハイブリットワーク時代のコミュニケーションを活性化するという。本サービスでは、Zoom Phone と KDDI のクラウド音声網を接続することで、固定電話番号による発着信と高品質な音声通話が可能になる。

なお、Cloud Calling for Zoom Phone は、J.D.パワー法人向け IP 電話・直収電話サービス顧客満足度 10 年連続 No.1 の実績を持つ KDDI のクラウド音声網と Zoom Phone を接続することで、高品質なクラウド型電話サービスを提供し、コミュニケーションの円滑化を支援するとしている。

■CVTE：８個のマイクを内蔵した 360 度集音スピーカーフォン「BM35」を発売、スマホとの接続も可能でワイヤレスで最大 30 時間の使用が可能

（PRTIMES：2 月 23 日）

Guangzhou Shiyuan Electronic Technology Company 社（https://www.maxhub.com/jp）（中国・広州、以下、CVTE）は、同社の自社ブランド「MAXHUB（マックスハブ）」において、ワイヤレスマイクスピーカー「BM35」を発表。

BM35（ナイスモバイル）

MAXHUB のユニファイドコミュニケーション（UC）製品群「MAXHUB UC」に新たに登場したスピーカーフォン。

特長は以下の通り。

（1）スムーズな会話が可能：360 度全方位から集音できるスピーカーフォン。全二重に対応しており通

話相手と声が重なってもリアルタイムで会話することができる。また、複数人で快適に使用できるようオートゲインコントロール「AGC」機能を搭載しており、発言者がマイクからやや離れた場所にいる時や話しながら移動する時も音量レベルの変動を自動調整するため、相手に安定した音量を届けることができるようになっている。

（2）「残響抑制機能」：不要な雑音を最小限に抑える。ガラス張りの会議室でも、BM35 はエコーを吸収し、音を定位させるため、AI ノイズキャンセリングとアコースティックエコーキャンセラー（AEC）によって、スピーカーで再生された音声が集音されることによって発生するエコーやハウリングを防ぐことができる。

（3）「True Wireless Stereo モード」：BM35 は８個のマイクによって最大６メートルの範囲を集音するが、True Wireless Stereo で接続すれば集音範囲を約 2 倍に広げることができる。20 名程度が収容できる広い部屋も 1 台のスピーカーフォンで対応できる。

（4）Hi-Fi グレードのスピーカー：相手の声をはっきりと再生するだけでなく、音楽や動画鑑賞も没入感のある音で楽しむことが可能となっている。

（5）ワイヤレスで最大 30 時間の使用：BM35 とスマートフォンの接続方法は Bluetooth/USB-C/NFC に対応している。また本体は一度のフル充電で最大 30 時間使用できるようになっている。

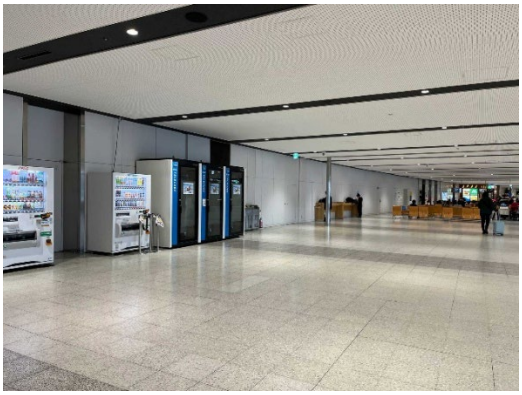
2 月 22 日に正規販売代理店ナイスモバイル株式会社（https://nicemobile.jp）（長野県松本市）を通じて発売した。価格はオープン価格。

ビジネス動向-国内

■テレキューブサービス：全国に設置エリアを拡大しサービス提供 300 台を突破、拡大継続

（2 月 21 日）

テレキューブサービス株式会社（https://telecube.jp/）（東京都千代田区）は、2023 年２月、新千歳空港、仙台エリア、広島空港に個室型ワークブース「テレキューブ」を設置し、サービスを開始した。



新千歳空港に設置されたテレキューブ
（テレキューブサービス）

広島空港に設置されたテレキューブ
（テレキューブサービス）

仙台パークビルに設置されたテレキューブ
（テレキューブサービス）

テレキューブサービスによると、昨今出張や旅行における個室作業ニーズが徐々に広がりつつあるという。今回の全国主要都市への設置は、各都市内でテレワークに取り組むビジネスパーソンを後押しすると同時に、他の都市から出張時の急な Web 会議等のための個室環境ニーズに応えるものとなるという。今後も出張者や旅行者をはじめとするビジネスパーソンの利便性向上のため、日本全国のビルや商業施設、交通機関との連携を進め、設置エリアを拡大していくとしている。

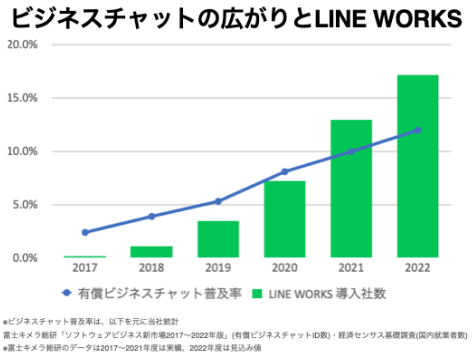
今回の設置により、全国の公共スペースに設置したテレキューブの数は 300 台を超えた（144 拠点・331 台、2023 年 2 月時点）。空港に関しては、仙台空港や鹿児島空港にもテレキューブを設置済みで、多くの来訪者に利用されているという。さまざまなシーン、さまざまなエリアでのテレワークや個室作業のニーズ解消に向け、関係各社とのパートナーシップのもと、テレキューブのサービス提供と価値向上に努めていく。

■ワークスモバイルジャパン：LINE WORKS の最新実績値を発表、43 万社が導入、450 万人が利用、スマートグラスなどとの連携も広がる

（2 月 9 日）

ワークスモバイルジャパン株式会社（https://line.worksmobile.com/jp）（東京都渋谷区）は、2 月 9 日、ビジネスカンファレンス「LINE WORKS DAY 23」において、「LINE WORKS」に関する最新の実績数値を発表した。

2017 年に提供開始した LINE WORKS の導入者数・利用者数は、ビジネスコミュニケーションを円滑にするさまざまな機能を拡充する中で、2023 年には 43 万社・450 万ユーザの規模に拡大した。



LINE WORKS に関する最新の実績数値
（ワークスモバイルジャパン）

LINE WORKS は、組織内はもちろん、取引先や協業先など外部の LINE WORKS ユーザともつながることができるが、LINE WORKS 利用者どうしのつながり（LINE WORKS 外部接続数）は 84 万人を超え、BtoB における組織を超えたビジネスコミュニケーションの活性化を実現しているという。

また、月間 9300 万人（2022 年 9 月時点）が利用しているコミュニケーションアプリ「LINE」とつながる唯一のビジネスチャット LINE WORK は、LINE 利用者とのつながり（LINE 接続数）が昨年より 700 万人増え、2100 万人を突破した。主に BtoC 事業において顧客などの LINE とつながることや非正規雇用の従業員とのコミュニケーションに役立てる企業が増えている。主に金融、生命保険、不動産などの分野で顧客や取引先とつながる事例が増えているという。

さらに、LINE WORKS は、さまざまなツールと連

携する動きもある。たとえば、アルコールチェック機器との連携（情報収集や共有）のほか、骨伝導ヘッドセットやワイヤレスインカムあるいはスマートグラスとの連携などにより音声通話やビデオ通話などを活用することで活用の幅はさらに広がっている。

■ブイキューブ：タメニーアートワークスの法人向けイベント企画運営事業「イベモン」事業を取得

（2 月 22 日）

株式会社ブイキューブ（https://jp.vcube.com/）（東京都港区）は、タメニーアートワークス株式会社（東京都品川区）の法人向けイベント企画運営事業である「イベモン」事業（https://evemon.jp/）を取得したと発表。

イベモンは、「心を動かすイベントを通して会社の発展のきっかけを提供する」ことをミッションとし、表彰式や周年イベント、入社式など社内イベントにおいてエンゲージメントを高める企画力を強みに事業展開している。また、近年ではフルプロデュース型のイベントを主軸に売上規模を拡大させ、オンライン・位牌ブリットイベントも手掛けている。

セミナー/イベントのオンライン配信実績でシェア No.1（※日本マーケティングリサーチ機構調べ）を獲得しているブイキューブのイベント DX 事業は、単なるライブ配信だけでなく、3DCG やメタバースなどを活用したよりリッチな表現が可能なソリューションも提供しており、ニーズに合わせた多様な開催方法を提案している。また、事前準備から当日の配信まで専門スタッフによる技術面と運用面でのサポートや、背景合成技術なども活用した訴求力の高いオンラインセミナーやイベントのライブ配信が実施可能な専用スタジオも提供している。

ブイキューブの DX ソリューションにイベモンが持つ表彰式や周年イベント、入社式など社内イベントにおいてエンゲージメントを高める企画力が加わることで、同社顧客への社内イベント提案の強化、イベント全体における企画・コンテンツに関しても提案や要望への対応が可能になり、ソリューションの価値を高めるとともに、顧客満足度の高いイベントを実現していくとしている。

ビジネス動向-海外

■シスコシステムズ社：南米に初の「Webex Calling」データセンターを開設、世界で 16 箇所目。品質、セキュリティ、信頼性を強化

（webex blog：2 月 13 日）

シスコシステムズ社（https://www.cisco.com/site/us/en/index.html）（米国・カリフォルニア州）は、南米に初の「Webex Calling」データセンターを開設したと発表。

今回の南米での開設（ポイント・オブ・プレゼンス、PoP）は最近の韓国でのデータセンター開設に続くもの。これにより Webex Calling のデータセンターは世界で 16 箇所となる。

Webex Calling データセンター（シスコシステムズ）

今回の南米での開設はシスコシステムズ社のこの地域への、また世界中で最高のサービスを提供するというコミットメントを示すものであり、Webex Calling の品質、セキュリティ、信頼性を強化することになる。

また、今回の新しい PoP により、全てのコールメ

ディア（音声およびビデオ）トラフィックが南米内にとどまるためのネットワーク上の経路を提供することになると同社では説明する。以前は、南米の全てのWebex サービスは、地域外のデータセンターを通じて管理・運用されていたが、今回の開設により、通話トラフィックを地域内にとどめることで、通話品質が向上し、遅延が短縮され、ベストなサービス品質が提供されるとしている。

さらに、この新しいインフラストラクチャは、Webex ユーザのコラボレーションエクスペリエンスを向上させるだけでなく、南米内での成長の機会を提供するという。

セミナー・展示会情報

＜国内＞

■ウェビナー「リアルも遠隔会議も"かんたん"に『文字起こし&議事録作成』～会議室での実演を交えてお届け～」開催のお知らせ

日時：3 月 3 日（金）14:00～15:00
会場：オンライン
主催：リコージャパン株式会社/ヤマハ株式会社
詳細・申込：https://sound-solution.yamaha.com/lp/webinar_202303

■Microsoft | Neat 合同イベント
テレワークとオフィスワークを融合・進化させた
新しい働き方 DX を見て・聴いて・退館しながら学ぶ

日時：3 月 9 日（木）14:00～16:30（交流会 17:00～）
会場：オンライン
主催：日本マイクロソフト株式会社/Neatframe 株式会社
詳細・申込：https://neat-japan.com/n/ne5a839124725

■ブイキューブセミナー情報（3 月）

「最先端 3D 合成 スタジオ体験ツアー」「WebRTC か。WebRTC 以外か。」「ライブコマースのサクセスストーリーとは?!」など
会場：オンライン／オンデマンド、東京、大阪
主催：株式会社ブイキューブ
詳細・申込：https://jp.vcube.com/event/all

■Webex Meetings 関連ウェビナー（3 月）

「Webex アップデートのご活用方法 (最新チャネルご利用者様向け)」など（録画も視聴できます）
会場：オンライン／オンデマンド
主催：シスコシステムズ合同会社
詳細・申込：https://www.cisco.com/c/m/ja_jp/training-events/events-webinars/collaboration-webinars.html

＜海外＞

■Enterprise CONNECT

日時：3 月 27 日～3 月 30 日
会場：Gaylord Palms（米国・フロリダ州オーランド）
主催：Informa Tech
詳細・内容：https://enterpriseconnect.com/

国内その他：https://cnar.jp/cna/event-j.html
※イベント情報は随時情報が入り次第掲載しております。CNAR.jp サイトの情報もご参照ください。

業界の動き

遠隔会議・UC 業界は日々さまざまな動きがあります。この定期レポートの発行は月 2 回（プレスリリースと取材に基づく記事のみ）ですが、CNA レポート・ジャパンでは、それ以外の業界の動きに関連した国内外の情報を日々皆さんと共有しています。皆様の情報収集のひとつとしてご活用いただければ有難いです。

■フェイスブック（遠隔会議＆UC トレンドワッチ）
https://www.facebook.com/unifiedcom

■Twitter（遠隔会議＆UC トレンドワッチ）
https://twitter.com/cnarjapan
■メーリングリスト（dtc-forum）
https://cnar.jp/cna/dtcforum-ml.html

定期レポートバックナンバー

定期レポートのバックナンバー（1999 年～最新号）
は下記 URL で閲覧できます。
https://cnar.jp/cna/cnareportarchive.htm

CNAレポート・ジャパン 2023年2月28日号おわり

ホームページ: https://cnar.jp お問い合わせ：cnar@cnar.jp